

2017年3月期 上半期決算説明会

おいしさ、ふれあい。  
**IPPO リマラム**

2016年11月16日

## 目 次

I.2017年3月期 上半期業績総括	(P. 2～P.12)
II.2017年3月期 業績見通し	(P.13～P.17)
III.ご参考資料	(P.18～P.27)

# 2017年3月期 上半期業績総括

## 1-(1).2017年3月期上半期業績1

### 【連結損益計算書】

(百万円)

科 目	2016年3月期		2017年3月期		
	実績	売上高比	実績	売上高比	前期比
売上高	181,763	100.0%	179,438	100.0%	98.7%
加工食品事業本部	119,349	65.7%	121,368	67.6%	101.7%
食肉事業本部	62,284	34.3%	57,927	32.3%	93.0%
その他	129	0.1%	142	0.1%	109.9%
売上原価	156,404	86.0%	150,164	83.7%	96.0%
売上総利益	25,359	14.0%	29,274	16.3%	115.4%
販管費	20,955	11.5%	21,828	12.1%	104.2%
営業利益	4,403	2.4%	7,446	4.1%	169.1%
営業外収益	505	-	421	-	-
営業外費用	206	-	155	-	-
経常利益	4,701	2.6%	7,712	4.3%	164.1%
特別利益	633	-	106	-	-
特別損失	328	-	94	-	-
税金等調整前当期純利益	5,007	2.8%	7,724	4.3%	154.3%
法人税等	2,005	-	2,381	-	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	154	-	567	-	-
親会社株式に帰属する四半期純利益	2,847	1.6%	4,775	2.7%	167.7%

### 【主なポイント】

#### 【商品別売上高】 (百万円)

- ・ハムソー 39,416 (前期比 99%)
- ・加工食品他 72,571 (前期比103%)
- ・食肉 67,309 (前期比 94%)
- ・その他 142 (前期比110%)

#### 【売上原価】

- ・原材料、仕入品比率 2.3% ダウン
- ・製造費用比率 0.0%

売上高原価率 ⇨ 2.3% ダウン

#### 【販売管理費】

- ・販管費(人件費比率) 0.1% アップ
- ・販管費(経費比率) 0.5% アップ

売上高販管費比率 ⇨ 0.6% アップ

売上高営業利益率 ⇨ 1.7% 改善

## 1-(2).2017年3月期上半期業績2

### 【セグメント別損益】

(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期			中期計画 比差	中期計画
	実績	売上高比	実績	売上高比	前期比差		
売上高	加工食品事業本部	119,349	121,369	-	101.7%	96.3%	126,000
	食肉事業本部	62,284	57,927	-	93.0%	90.5%	64,000
	その他	129	142	-	110.1%	-	0
営業利益	加工食品事業本部	4,838	7,421	6.1%	2,583	3,321	4,100
	食肉事業本部	▲ 481	▲ 66	-0.1%	415	▲ 666	600
	その他	46	91	-	45	91	0

### 【個別損益】

(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期		
	実績	売上高比	実績	売上高比	前期比差
売上高	136,897	100.0%	133,632	100.0%	97.6%
営業利益	3,388	2.5%	4,414	3.3%	1,026
経常利益	4,670	3.4%	5,023	3.8%	353
税引前当期純利益	4,898	3.6%	5,001	3.7%	103
四半期純利益	3,369	2.5%	3,591	2.7%	222

### 【個別・子会社損益】

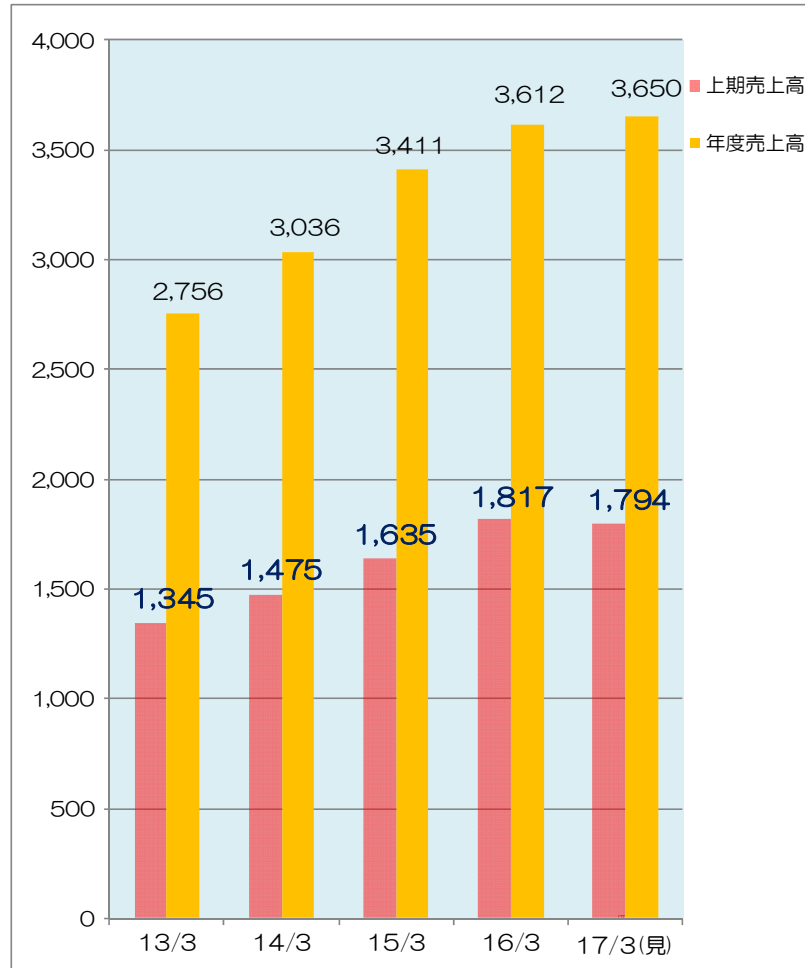
(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期			
	売上高	営業利益	売上高	前期比	営業利益	前期差
プリマハム個別	136,897	3,388	133,632	97.6%	4,414	1,026
子会社	バンダー(1社)	40,383	41,436	102.6%	1,640	1,290
	その他(連結修正含む)	4,483	4,370	97.5%	1,392	727
連結合計	181,763	4,403	179,438	98.7%	7,446	3,043

## 2.売上高と営業利益の推移

### 売上高

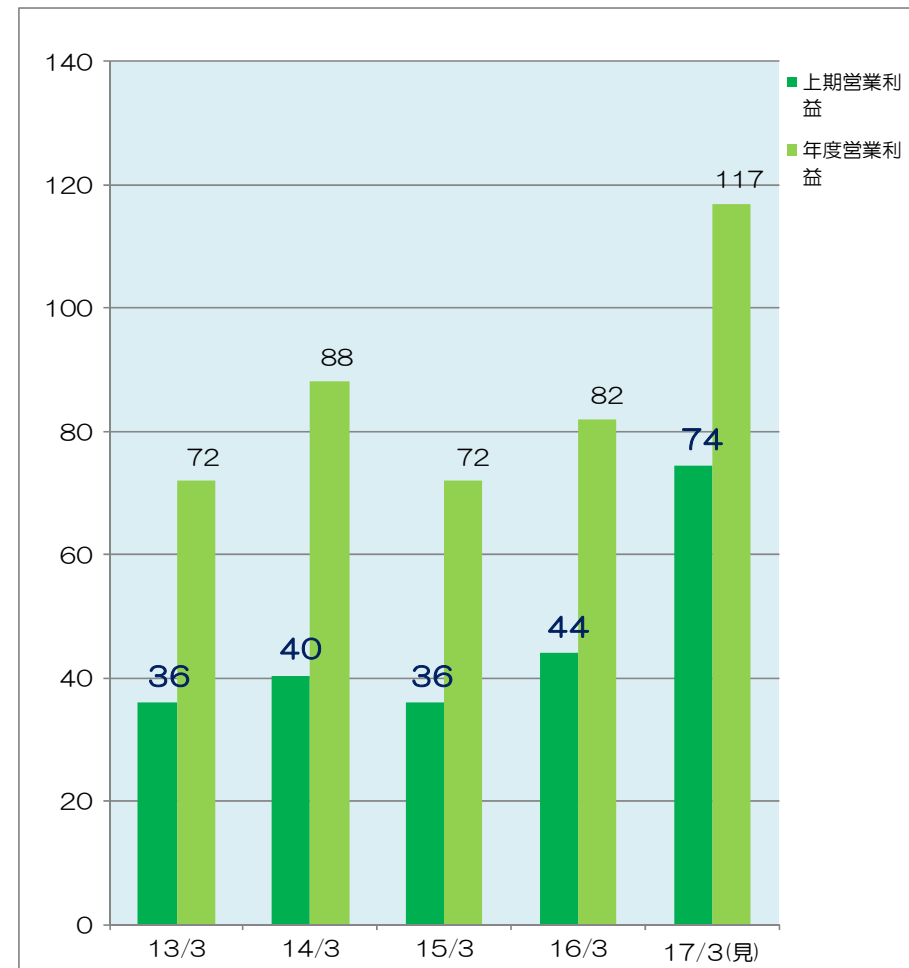
(億円)



(注)1億円未満切り捨て、17/3の年度は見込み

### 営業利益

(億円)



(注)1億円未満切り捨て、17/3の年度は見込み

### 3.2017年3月期 加工食品事業本部の上半期の状況1

#### 事業環境

- 個人消費→節約層の増加
- 消費環境を反映した低価格戦略の増加
- 円高→輸入商品・原材料・包装資材等の価格安定
- 雇用環境の変化(賃金上昇、人手不足)
- 天候不順による一部野菜不足による価格高騰



#### 施 策

#### 成 果

○重点商品を中心に販売活動を集中

・重点商品の販売構成比75.6%

前期比1.8%増  
 ハムソー販売数量

○販売促進策の展開強化

- ・新規消費者の拡大(LINEの活用)
- ・スペシャルプレゼントキャンペーン  
 プレシャスナイト(TDL10月14日貸切)ご招待
- ・TDLダイヤモンドホースシュー  
 プライベートキャンペーン



前期比 99%  
 [ コンシューマ104%  
 業務用 91% ]  
 加工食品販売数量  
 前期比 109%

○生産性向上と数量拡大

- ・本体4工場の「人時生産性」向上
- ・茨城工場新プラント稼動による効果



前期比  
 5%アップ

○ベンダー工場の生産基盤拡充と生産性の向上

- ・原材料価格の安定と生産数量拡大
- ・革新的設備の導入による品質衛生管理と生産性の向上



売上拡大  
 前期比 102.6%

### 3.2017年3月期 加工食品事業本部の上半期の状況2

損 益	(百万円)		
	2016年3月期	2017年3月期	前期比
売上高	119,349	121,369	101.7%
営業利益	4,838	7,421	153.4%
売上高営業利益率	4.1%	6.1%	



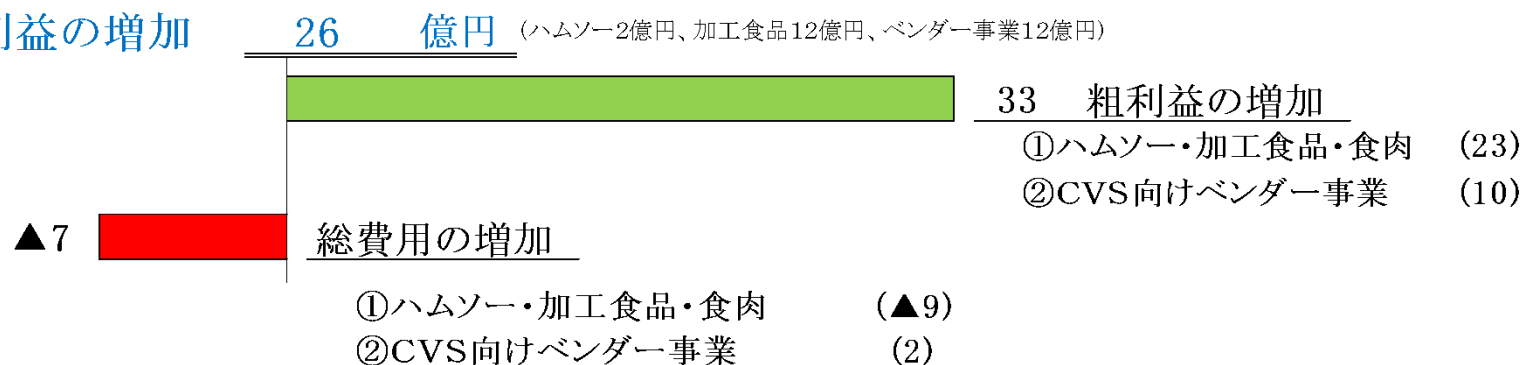
☆販売数量 前年同期比119%

#### 収益の増減要因

##### ★売上高の増加



##### ★営業利益の増加





4.2017年3月期 食肉事業本部の上半期の状況1

事業環境

- 個人消費→節約層の増加
- 円高による販売価格の下落
- 国産豚肉・鶏肉の相場安
- 国産牛肉の供給減少
- 輸入ブロイラーの在庫過多



輸入ポークオリジナルブランド

施 策

- 営業力の強化
  - 1) ナショナルチェーンへの組織対応・全国対応強化
  - 2) リージョナル得意先への営業強化
  - 3) 新規得意先の開拓
- 商品力の強化
  - ※ オリジナルブランド商品の拡販
- 管理・物流の改善
  - ※ 物流経費の圧縮

成 果

- ・大口取引先5社計で前年比5%増収
- ・新規得意先17社と取引開始
- ・和牛、タイ産米鶏等の取扱増
- ・運送費、保管関連経費を2億円節減

## 4.2017年3月期 食肉事業本部の上半期の状況2

損 益	(百万円)		
	2016年3月期	2017年3月期	前期比
売上高	62,284	57,927	93.0%
営業利益	▲ 481	▲ 66	-
売上高営業利益率	-0.8%	-0.1%	



輸入ポークオリジナルブランド

### 収益の増減要因

#### ★売上高の減少

▲ 44 億円

##### 販売単価の低迷

▲ 30 豚肉(国産豚肉市況下落 ▲6、輸入豚肉も国産価格に連動▲2)、

牛肉(国産牛肉価格上昇+8、輸入牛肉低価格品取扱比率増▲26)、鶏肉他(▲4)

##### 販売数量の伸び悩み

▲ 14 豚肉(国産集荷不安定▲2、価格下落による国産への需要シフトで輸入▲5)、

牛肉(国産微減▲1、輸入販売絞込▲13)、鶏肉(取扱拡大 輸入+6、国産+1)

#### ★営業利益の増加

4 億円

+4 粗利益改善(+1)、経費圧縮(+3)

## 5.2016年9月末 連結貸借対照表

(百万円)

	2016年3月期末	2016年9月末	増 減
流動資産	69,241	69,030	▲ 211
固定資産	84,270	88,013	3,743
総 資 産	153,511	157,043	3,532
流動負債	58,669	55,616	▲ 3,053
固定負債	24,812	27,072	2,260
負債合計	83,481	82,689	▲ 792
株 主 資 本	57,276	61,584	4,308
その他の包括利益 累計額	5,881	5,524	▲ 357
非支配株主持分	6,871	7,245	374
純 資 産 合 計	70,030	74,354	4,324
負債純資産合計	153,511	157,043	3,532

### 【流動資産】

- ・現金及び預金の増加 46億83百万円
- ・たな卸資産の減少 50億87百万円

### 【固定資産】

- ・有形固定資産の増加 32億50百万円

### 【負債合計】

- ・短期借入金の返済 36億07百万円
- ・長期借入金の増加 30億55百万円

### 【純資産合計】

- ・利益剰余金の増加 42億70百万円

## 6.2017年3月期 上半期キャッシュ・フロー、各種経営指標

### 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(百万円)

	2015年9月期	2016年9月期	増 減
営業活動キャッシュ・フロー	5,120	13,184	8,064
投資活動キャッシュ・フロー	▲ 5,491	▲ 7,072	▲ 1,581
財務活動キャッシュ・フロー	6,279	▲ 1,355	▲ 7,634
現金及び現金同等物の期末残高	10,943	11,611	668



#### 【営業活動キャッシュ・フロー】

- ・税金等調整前四半期純利益の計上  
77億24百万円
- ・減価償却費の計上  
32億17百万円

#### 【投資活動キャッシュ・フロー】

- ・有形固定資産の取得  
▲65億63百万円

#### 【財務活動キャッシュ・フロー】

- ・長期借入金の増加  
30億01百万円
- ・短期借入金の返済  
▲35億82百万円

### 【各種経営指標】

(百万円、%、倍)

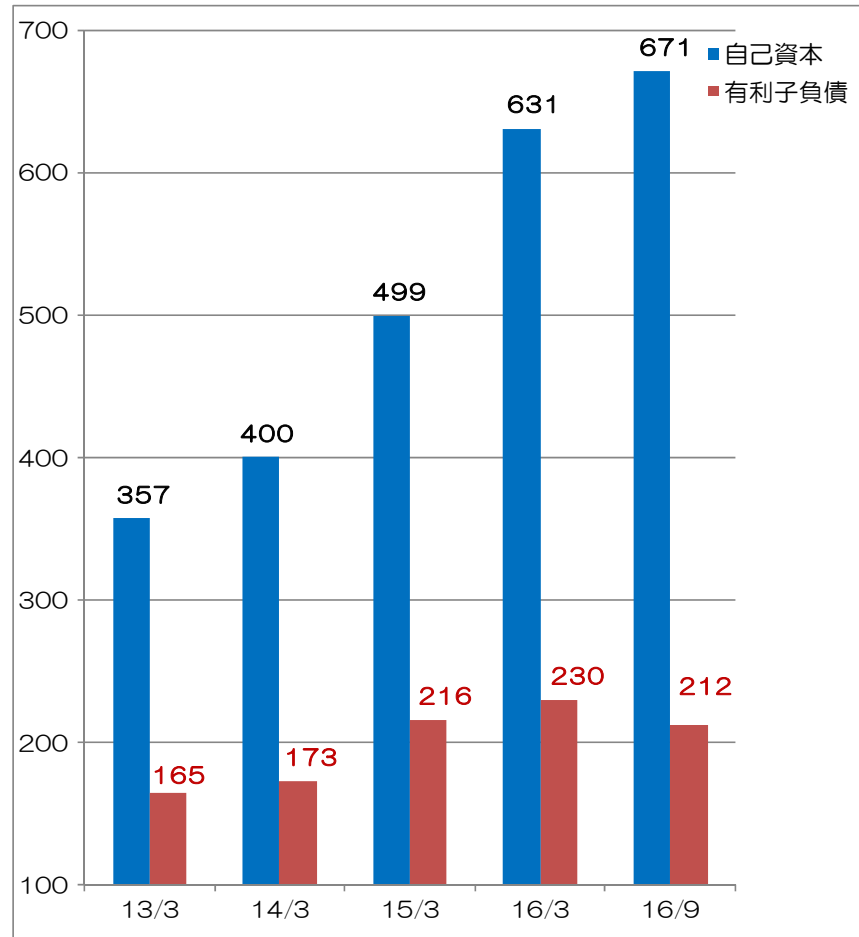
	2016年3月期	2016年9月期	増 減
自 己 資 本	63,158	67,109	3,951
自己資本比率	41.1	42.7	1.6
有利子負債	23,025	21,243	▲ 1,782
負債資本倍率	0.349	0.317	▲ 0.03

\*純資産合計から少数株主持分を除いたものを自己資本としています。

## 7. 自己資本・有利子負債と自己資本比率の推移

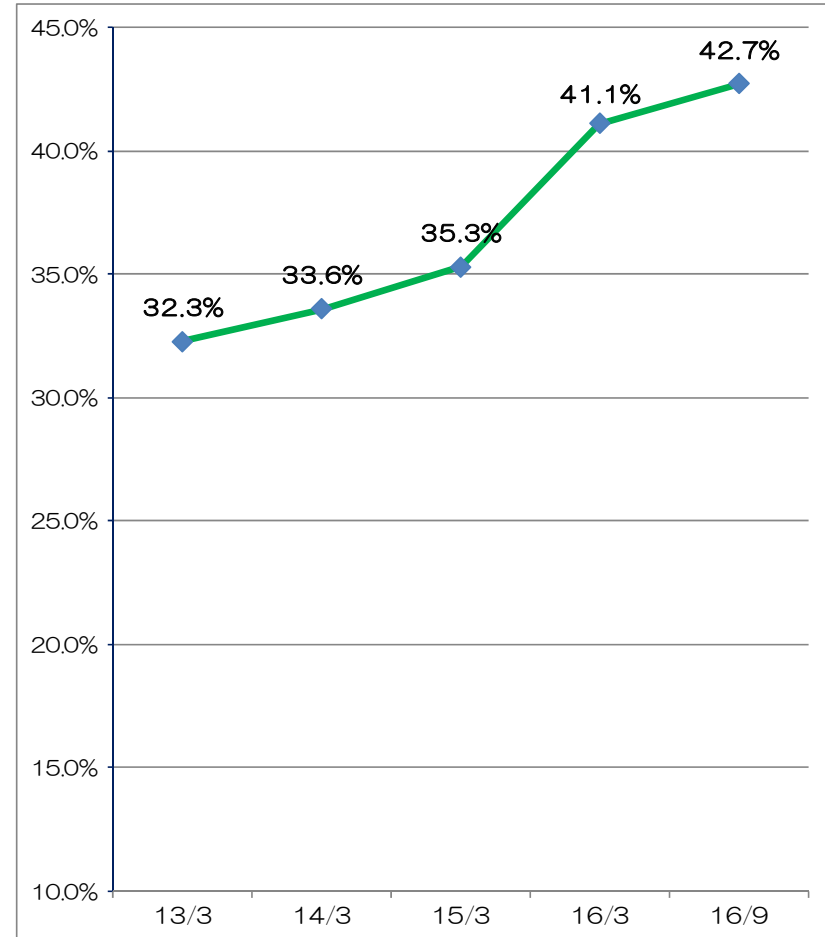
### 自己資本と有利子負債

(億円)



(注)1億円未満切り捨て

### 自己資本比率



# 2017年3月期 業績見通し

## 1.2017年3月期 加工食品事業本部の下半期の取組み

### <事業の現況・課題>

- 個人消費の低価格傾向に対する競争激化



- 歳暮ギフト復活と第4四半期収益確保



### <施策・対応>

- 主力商品を中心に販売活動を集中し、取扱店舗、売場展開の拡大を推進
  - 積極的な提案営業により売上拡大
  - コストダウンと効率化の継続
  - 人時生産性の更なる向上
  - TVCM(香薫ウイナー)の全国放映  
→ 売場の確保、拡大
  - キャンペーン等の展開(ハロウィンパーティー等)
  - LINE活用による新たな消費者の拡大
  - 相模原第二工場の速やかな稼働
- 歳暮ギフトは「匠の膳・匠逸品シリーズ」「こだわり逸品」の更なる充実で品揃え強化、前期比105%以上を目指す
  - シーズン需要(秋～冬)の「鍋商材」等の売上拡大



## 2.2017年3月期 食肉事業本部の下半期の取組み

### <事業の現況・課題>

- 販売価格の下落
  - ・国産豚肉・鶏肉の相場安
  - ・輸入ブロイラーの在庫過多による現物相場安
  - ・円高による輸入食肉の売価安
- 販売競争の激化による利幅縮小
- 他輸入国との競合による調達コスト上昇
- 疾病リスクへの対応

### <施策・対応>

- 販売チャネル構成の多様化
- 客先提案型営業の強化による販売数量拡大
- オリジナルブランド販売比率の引き上げによる収益拡大
  - ・和牛:現状10%→30%に拡大
  - ・輸入牛(チルド):豪州 - 現状30~35%→50%
  - ・米国:新規オリジナルブランド導入により30%まで拡大
  - ・国産豚:現状25%→30~35%
  - ・輸入豚(チルド):現状60%の構成比を引き上げるため第4のオリジナルブランド立ち上げ
- オリジナルブランドの強化・拡販
- インテグレーションシステムを確立しているサプライヤーとの取組
- 新規供給国・サプライヤーの開拓(欧州・南米)





### 3.2017年3月期 年度業績見通し

#### 【連結損益】

				(百万円)			
				2016年3月期	2017年3月期	前期比	年度計画
売上高				361,223	<b>365,000</b>	101.0%	381,000
営業利益				8,247	<b>11,700</b>	141.9%	9,000
経常利益				8,776	<b>11,400</b>	129.9%	8,600
当期純利益				6,429	<b>7,100</b>	110.4%	5,400

#### (上下期別)

				(百万円)		(百万円)	
				上半期(実績)	下半期(見通)	下半期(計画)	計画比差
売上高				179,438	185,562	191,000	97.2%
営業利益				7,446	4,254	4,300	▲ 46
経常利益				7,712	3,688	3,700	▲ 12
当期純利益				4,775	2,325	2,400	▲ 75

#### 【セグメント別損益】

				(百万円)				
				2016年3月期	2017年3月期	前期比	年度計画	計画比差
売上高	加工食品事業本部			239,628	<b>246,200</b>	102.7%	253,000	97.3%
	食肉事業本部			121,306	<b>118,600</b>	97.8%	128,000	92.7%
	その他			288	<b>200</b>	69.4%	0	-
営業利益	加工食品事業本部			10,438	<b>10,780</b>	103.3%	7,500	3,280
	食肉事業本部			▲ 2,289	<b>790</b>	-	1,500	▲ 710
	その他			99	<b>130</b>	-	0	130

## 4.トピックス

### 1. 持続的成長に向けた投資

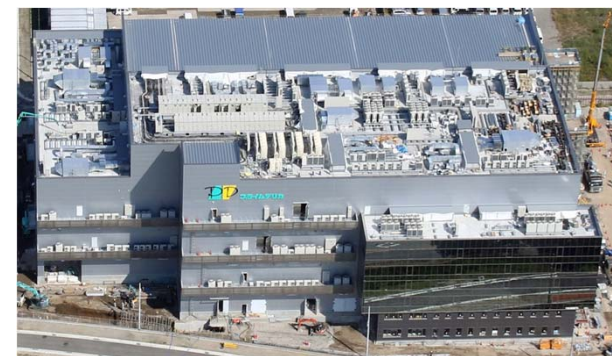
- ①茨城工場新ウイナープラント完成、稼動開始(2016年6月)  
→・生産数量1,800t/月(従来規模の1.5倍)  
・生産性を重視した一直線のライン構成  
・環境への配慮(CO2の削減、フロン対策、省エネ対応)

- ②プライムデリカ(株)相模原第二工場建設(2017年2月竣工予定)  
→・革新的設備の導入による品質衛生管理と生産性の向上  
・首都圏地区での効率運営、シェア拡大、収益向上

- ③茨城工場ハム・ベーコンプラント構想始動



茨城工場 新ウイナープラント



建設中の相模原第二工場

### 2. 平成29年3月期配当(中間配当)の実施(11月2日決議)

株主重視の方針のもと、今後の投資計画もあり、連結業績、内部留保等を総合的に勘案した結果、昨年同様2円の配当とした。

### 3. コーポレートガバナンス・コードへの対応

7月11日にTDnet、ホームページにて改訂版を開示しております。

# ご参考資料

## 連結損益計算書の推移

### 【連結損益計算書】

(百万円)

セグメント	2015年3月期			2016年3月期			2017年3月期					
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	1Q	2Q	上期実績	下期見込	通期見込	
売上高												
加工食品事業本部	109,872	117,526	227,398	119,350	120,279	239,629	58,695	62,674	121,369	124,831	246,200	
食肉事業本部	53,548	59,959	113,507	62,285	59,021	121,306	28,886	29,041	57,927	60,673	118,600	
その他事業	128	149	277	129	159	288	73	69	142	58	200	
合計	163,549	177,634	341,183	181,763	179,460	361,223	87,655	91,783	179,438	185,562	365,000	
売上原価	139,724	153,548	293,272	156,404	154,467	310,871	76,955	73,209	150,164			
売上総利益	23,824	24,087	47,911	25,358	24,993	50,351	13,698	15,576	29,274			
販売費及び一般管理費	3,676	37,022	40,698	20,955	21,149	42,104	10,610	11,219	21,829			
営業利益	3,676	3,537	7,213	4,403	3,844	8,247	3,087	4,359	7,446	4,254	11,700	
営業外損益	388	134	522	298	231	529	144	122	266			
経常利益	4,064	3,671	7,735	4,701	4,075	8,776	3,231	4,481	7,712	3,688	11,400	
特別損益	▲ 20	324	304	306	947	1,253	61	▲ 49	12			
税金等調整前四半期純利益	4,044	3,995	8,039	5,007	5,022	10,029	3,292	4,432	7,724			
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,188	4,204	6,392	2,847	3,582	6,429	1,906	2,869	4,775	2,325	7,100	

### (ご参照) 商品別の売上高

(百万円)

商品別	2015年3月期			2016年3月期			2017年3月期					
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績			上期実績	下期見込	通期見込	
売上高												
ハムソー	35,996	36,542	72,538	39,763	36,429	76,192			39,416	40,584	80,000	
加工食品他	64,881	67,331	132,212	70,169	72,527	142,696			72,571	75,229	147,800	
食肉	62,544	73,611	136,155	71,703	70,344	142,047			67,309	69,691	137,000	
その他	128	149	277	129	159	288			142	58	200	
合計	163,549	177,634	341,183	181,763	179,460	361,223			179,438	185,562	365,000	

2017年3月期 売上高比較(セグメント別・商品別)

セグメント別売上高

(億円)

加工食品事業本部	1,214
食肉事業本部	579
その他	1

商品別売上高

(億円)

加工食品	394
加工食品	285
加工食品他	439
食肉	96
食肉	577
加工食品	2
その他	1

ハム・ソーセージ  
394

加工食品他  
726

食肉  
673

その他  
1

## 連結貸借対照表の推移

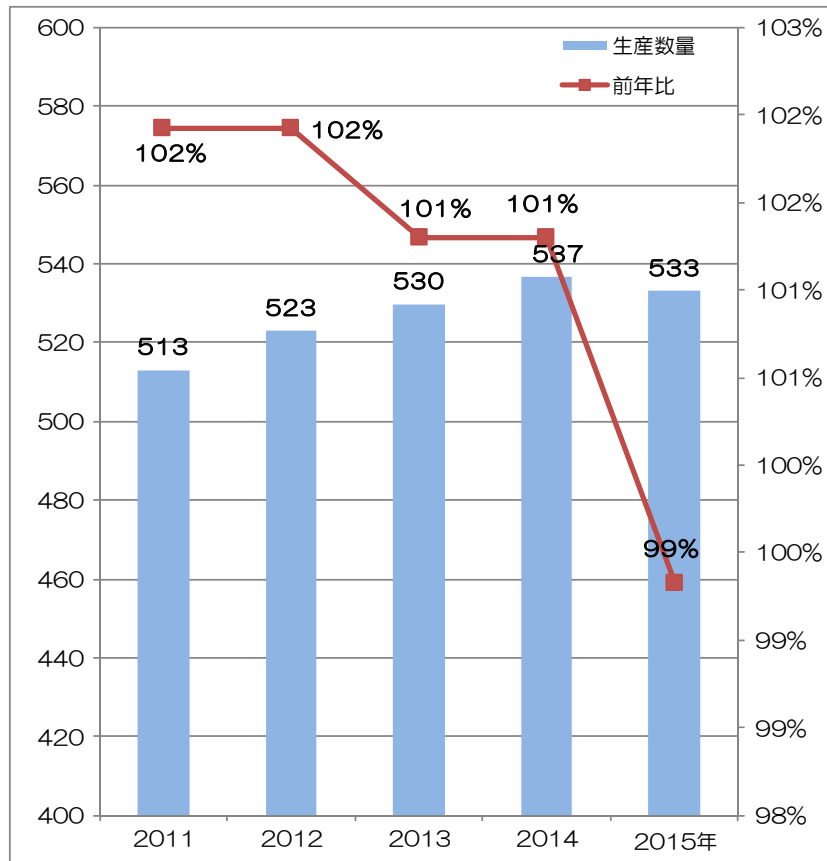
### 【連結貸借対照表】

(百万円)

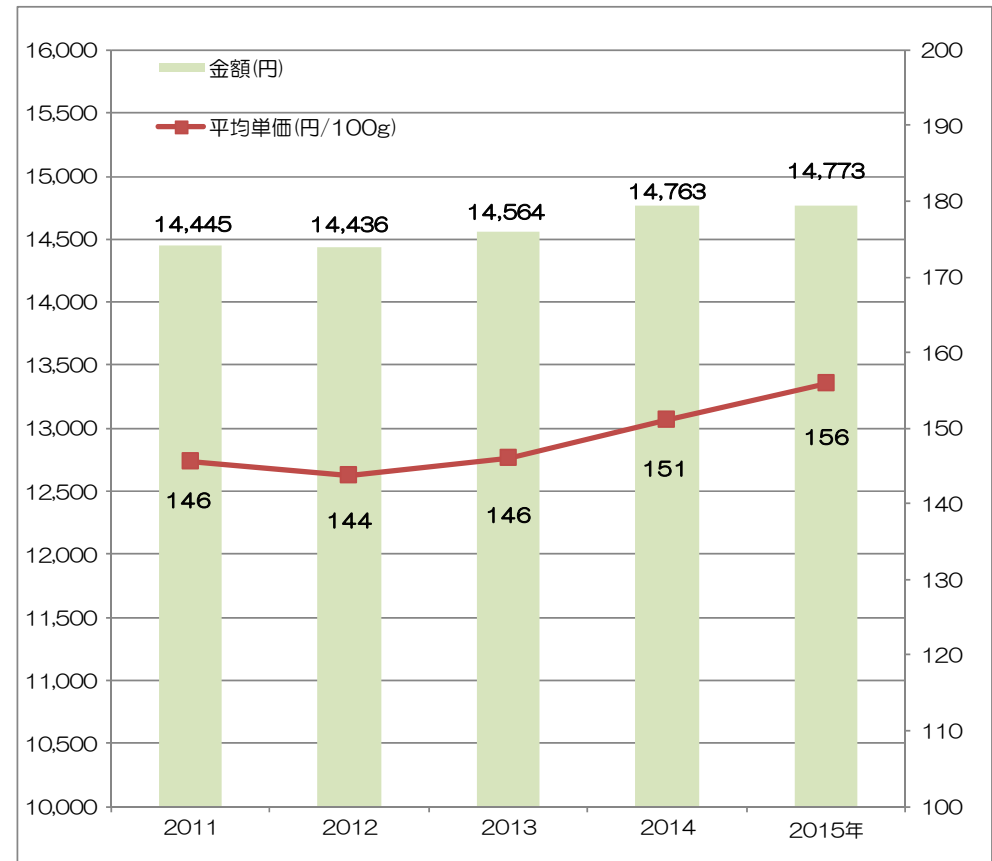
	2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期	
	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績
流動資産	51,832	51,814	57,728	61,088	69,770	69,241
固定資産	60,033	67,447	75,682	80,572	81,946	84,270
総資産	111,865	119,261	133,411	141,661	151,716	153,511
流動負債	49,511	50,275	58,744	60,350	60,423	58,669
固定負債	18,336	21,678	24,619	24,783	23,432	24,812
負債合計	67,848	71,953	83,363	85,134	83,856	83,481
株主資本	33,375	36,178	38,349	42,686	54,201	57,276
その他の包括利益 累計額	3,523	3,908	4,507	7,261	6,925	5,881
非支配株主持分	7,118	7,220	7,190	6,578	6,732	6,871
純資産合計	44,017	47,307	50,047	56,526	67,860	70,030
負債純資産合計	111,865	119,261	133,411	141,661	151,716	153,511
自己資本	36,899	40,086	42,856	49,948	61,127	63,158
自己資本比率(%)	33.0	33.6	32.1	35.3	40.3	41.1

## 業界動向の資料1

(1)ハム・ソーセージ類生産数量(国内)の推移 (千トン)

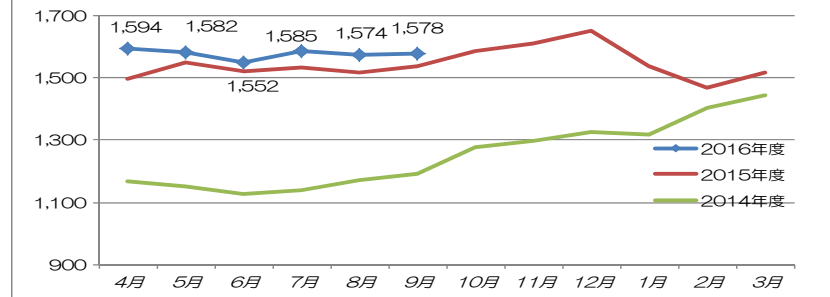


(2)ハム・ソーセージ類の家計消費金額(年間・税抜き)

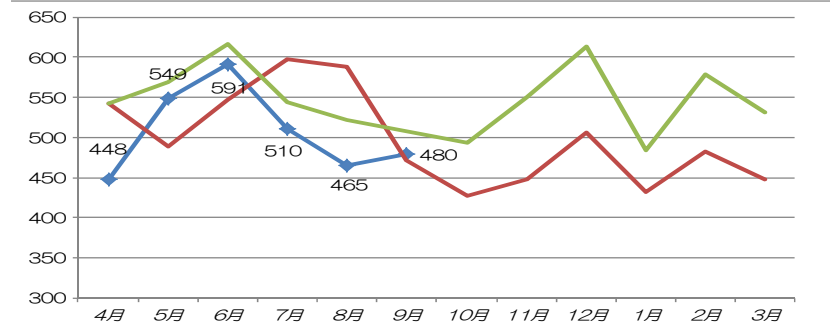


## 業界動向の資料2

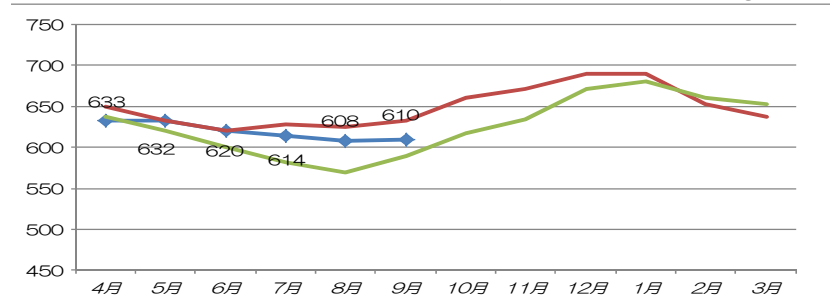
(1) 交雑牛去勢B3の卸売価格(東京)税抜(枝肉ベース、単位:円/Kg)



(2) 豚肉の卸売価格(東京・省令)税抜(枝肉ベース、単位:円/Kg)

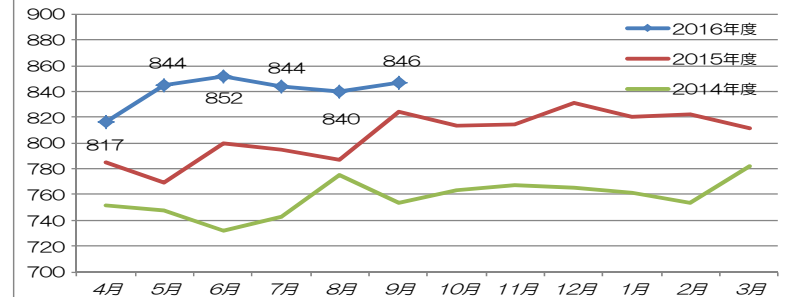


(3) 鶏肉(もも肉)の卸売価格(東京)税抜 (単位:円/Kg)

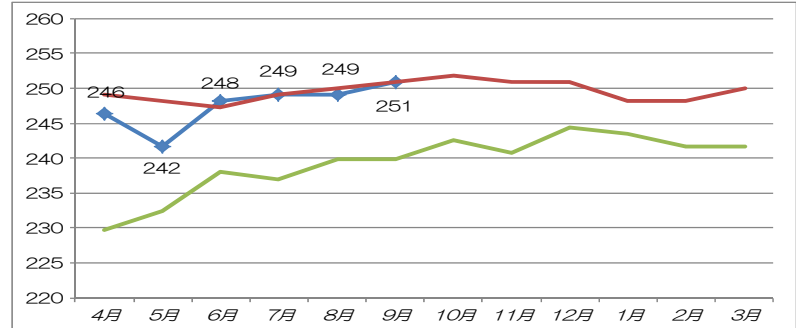


農林水産省(食肉流通統計)

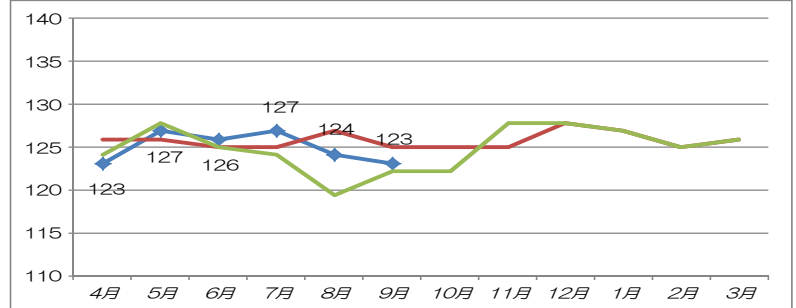
(4) 牛肉ロース(国産)の小売価格(東京)税抜(単位:円/100g)



(5) 豚肉ロース(国産)の小売価格(全国)税抜(単位:円/100g)



(6) 鶏肉もも(国産)の小売価格(東京)税抜(単位:円/100g)



総務省(小売物価統計調査報告)



## Profile (2016年9月30日現在)

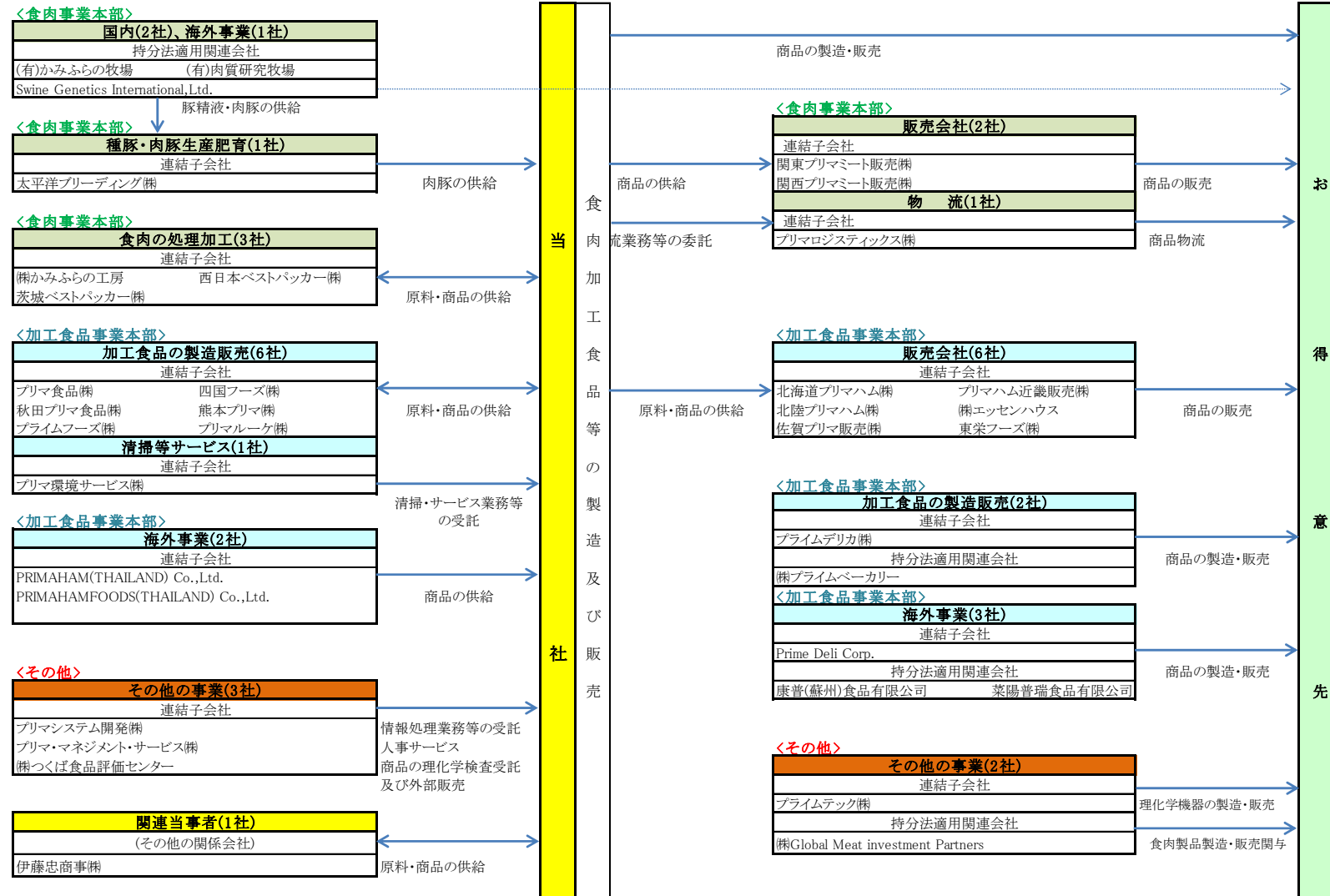
### ■ 会社概要

本 社	東京都品川区東品川4丁目12番2号 品川シーサイドウエストタワー		
代 表 者	代表取締役社長 松井 鉄也		
事 業 内 容	ハム・ソーセージ、食肉および 加工食品の製造・販売		
設 立	1948年7月9日		
資 本 金	79億882万円		
決 算 期	3月31日		
従 業 員 数	1,980 名(37名減)		
事 業 所	営業拠点	6支店	25営業所
	生産拠点	4工場	
グループ会社	35 社(増減無)		
	連結子会社	28 社(1社減)	
	持分法適用関連会社	7 社(1社増)	
企業集団従業員数	12,886名(748名減)		
グループ拠点	生産拠点	25工場 (国内) 5拠点 (海外)	
(備 考)	1.増減は前年度末(2016年3月31日現在)との比較		

### ■ 会社のあゆみ

1931年9月	金沢市に竹岸ハム商會を開設
1948年7月	高岡市に竹岸畜産工業株式会社を設立
1962年8月	東京、大阪両証券取引所第一部に上場
1965年5月	社名をプリマハム株式会社に変更
1984年3月	東京ディズニーランド公認スポンサーとして参加
2004年4月	三重工場「ISO14001」認証取得
2005年3月	プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス」 オフィシャルシルバースポンサーとして参加
2005年4月	本社、他生産工場「ISO14001」認証取得
2007年5月	全国4工場(ハム・ソーセージ)「ISO22000」 認証取得
2008年7月	加工食品製造工場、物流部門「ISO22000」 認証取得(計26事業所で認証取得)
2010年4月	プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス」 オフィシャルゴールドスポンサーとして参加
2011年9月	創業80周年を迎える
2015年6月	公募増資及び第三者割当増資
2016年6月	茨城工場新ウイナープラント開設

企業集団の状況 (2016年9月30日現在)



## 経営ビジョン

### おいしさ、ふれあい

お客様との絆を大切に、食の「おいしさ」、人との「ふれあい」を通じて楽しく豊かな食の未来を創造する。

### 経営理念 プリマの原点

- 一、正直で基本に忠実
- 一、商品と品質はプリマの命
- 一、絶えざる革新でお客様に貢献

### 経営ビジョン

1. 一人一人が想像力、提案力とスピーディーな行動力を発揮し
2. 卓越した商品開発力と技術力を結集して  
総合力でお客様に安全でおいしい食品と関連情報を提供し  
健康で豊かな食生活に貢献する。
3. 果敢に自己変革して収益力のある総合食品企業に脱皮する。

## 注 意 事 項

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく  
当社の判断や仮定のものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。  
従って実際の業績等は、予想数値と異なる結果となる場合があります。

## お問い合わせ先

プリマハム株式会社 総務・広報部

TEL. 03-6386-1800

FAX. 03-5462-1701

ホームページアドレス <http://www.primaham.co.jp/>